

# 公益活動報告書(市民活動実績報告書)(令和7年度)

(宛先)岡崎市長

令和8年4月20日

団体名 特定非営利活動法人 祭だワッショイ 1039

代表者 多々内丈雄 構成員 35 人(※令和8年4月1日時点の構成員数)

団体の目的: 団体の会則・規約に定められた団体の目的を記入してください。

この法人は日本に在住し自覚と日本文化への誇りを持っている多くの人々に対し、祭を通して地域の活性化、こどもの健全育成、まちづくりの推進事業を行い、日本文化の伝承及び創造に寄与することを目的とする。

私達の団体が掲げる目的を実現した活動を、以下の項目に従って報告します。  
 なお、記載内容を一般に公開することに同意します。

## ■1 団体の活動目的達成に向けて、今年度はどのような活動をしましたか。(公益活動に限る)

活動日 又は期間	場所	公益を受けた ものは?	受益者 (会員以外) 人数※1	活動内容
令和7年4月～ 令和8年3月	家康館また は作業場			グレート家康公葵武将隊の甲冑の制作と 保守
令和7年5月～ 令和8年3月	岡崎城公園内 巽閣		10人(同伴者 は別)	岡崎パブリックサービス様豊明支店 連携して紙甲冑づくりワークショップ 「自分だけの紙甲冑を作ってみよう」 令和7年度を運営。
令和7年4月 6日	岡崎市松本 町～乙川河 川敷		市民多数	家康行列に紙甲冑隊として参加

※1 公益を受けたものが「人」ではない、数が把握できない場合は記載がなくてもよい。<ex.自然環境>

## ■2 前項1に基づき、1年間の団体活動で岡崎市(広く市民社会一般)に何をもたらしましたか。

手作り甲冑を利用した活動や、甲冑制作のワークショップを開催することで、歴史ある岡崎を多くの人に実体験してもらえた。

## ■3 今年度の活動の公益性を自己評価し、付随する質問にお答えください。

①公益性の度合いを自己評価してください(数字に○をつけてください)

高い ← 5 (4) 3 2 1 → 低い

②上記の評価をした理由をお書きください。

NPO 祭だワッショイの存在と活動目的を、多くの人に知ってもらえることができた。

岡崎市内外の方々に岡崎の文化を体験してもらうことが出来た

N